

花と緑に囲まれたランドスケープスタジアム



- 1. 美しい丘の上のスタジアム**
かつての屋敷林を彷彿とさせる樹林に囲まれ、花で溢れるなだらかなスロープの丘の上からアルプスや美ヶ原を臨むランドスケープと調和したスタジアムをつくります
- 2. ワンスロープ型の単純な構成**
スタジアムの一体感を生むワンスロープ型とし、メインスタンドは直線の単純な構成として、つくりやすく、コスト縮減を実現します
- 3. 県産木材を用いた純木製の列柱による強いシンボル性の表現**
メインスタンドを支える列柱は県産材による耐火集成材によって力強いシンボル性を表現します。またスタンド客席も県産材によるベンチ型として信州をアピールします
- 4. 競技者と観客双方に快適な環境**
アクセスに配慮して南北軸から東に 22.5° 回転させ、フィールドを掘り込み (GL-1.5m)、競技者への風の影響を低減するとともに、観客席に南からの快適な通風を実現します
- 5. 自然エネルギーの徹底利用**
豊富な地下水を施設熱源に利用し、また一次貯留を行って競技会の雑用水や災害時のトイレにも活用し、一時避難所として体育館と連携します
- 6. 雨天や冬期も利用できる設備による健康増進**
雨天や冬期にも利用できる雨天走路や周回走路を設け、県民の健康増進をはかります。またマウンド状の子供の遊び場、食育推進の BBQ サークル、ピオトープを囲む憩いの場、マレットゴルフコースの再整備等によって健康増進に貢献します
- 7. スロープ園路によるUDの実現**
丘の麓を巡る緩やかなスロープ園路は既存施設と結ばれ、高齢者や車椅子利用者も楽しみ、管理も容易な UD 動線を実現します

